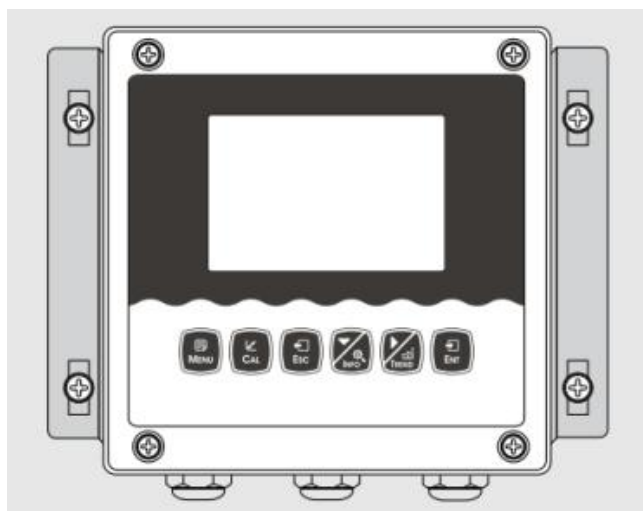


## GE-102S 超音波汚泥レベル計



GE-102S レベルメーターは、汚泥の界面を測定するように特別に設計されており、下水廃水処理分野の汚泥界面レベルを継続的かつオンラインで監視できます。この汚泥レベル計は、超音波エコーの原理によって汚泥の位置と高さを測定することができ、汚泥の厚さと深さをリアルタイムで監視し、進行状況をオンラインで制御します。そうすれば、水質の悪化や汚泥の脱室と消化を避けることができます。

このスラッジインターフェースレベルメーターは、深さを測定し、RS485 シリアルポートまたは 4~20mA 出力を介して深さデータ出力を備えた制御、データ送信、通信に最適な機能を備えています。下水沈殿槽、一次沈殿槽、二次沈殿槽、汚泥濃縮槽などに広く使用されており、上水道、洗鉞場、下水処理施設の建設に非常に役立ちます。

### テクノロジー仕様:

測定範囲: 0.2~12m

解像度: 0.001m

固有誤差:  $\pm 1\%F.S$

温度:  $-10\sim 150^{\circ}\text{C}$

出力: 4~20mA +RS485

その他の機能 データ記録、曲線表示、データアップロード

リレー制御接点 3 グループ: 5A 240VAC、5A 28VDC または 120VAC

電源:、9~36VDC、DC24V が標準です

電力:  $\leq 3\text{W}$

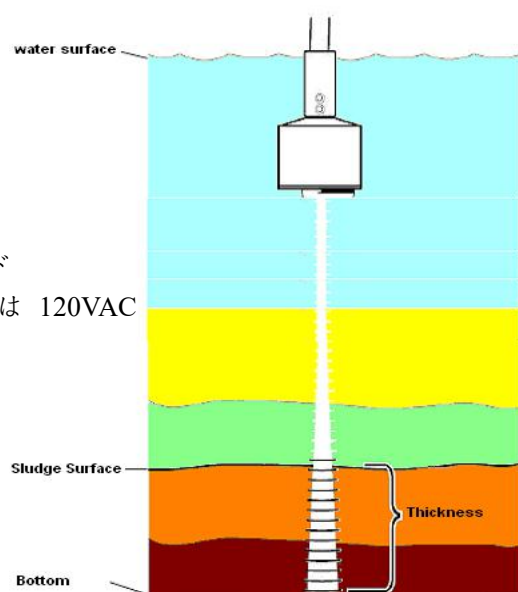
作業環境 周囲に強い磁場がないこと

地磁気場。

環境温度  $-10\sim 60^{\circ}\text{C}$

相対湿度 90% 以下

保護等級 IP65



センサーのデータ:

\* ネジ山: G3/4”

\* 作業温度: 0~40℃

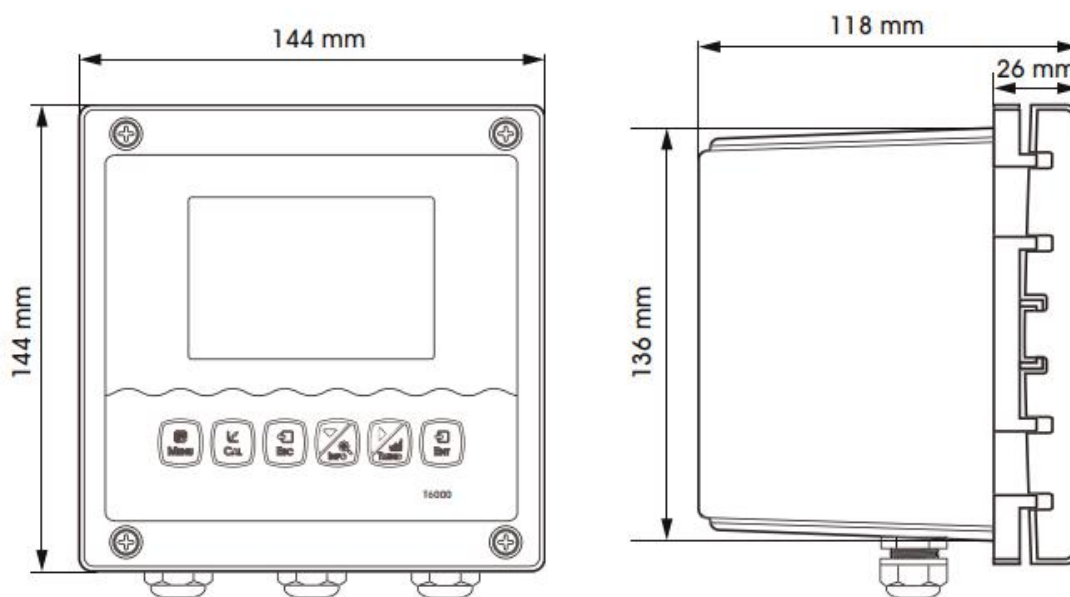
(高温の場合はカスタムメイドが必要です)

※ ケーブル長: 10m

\* IP68



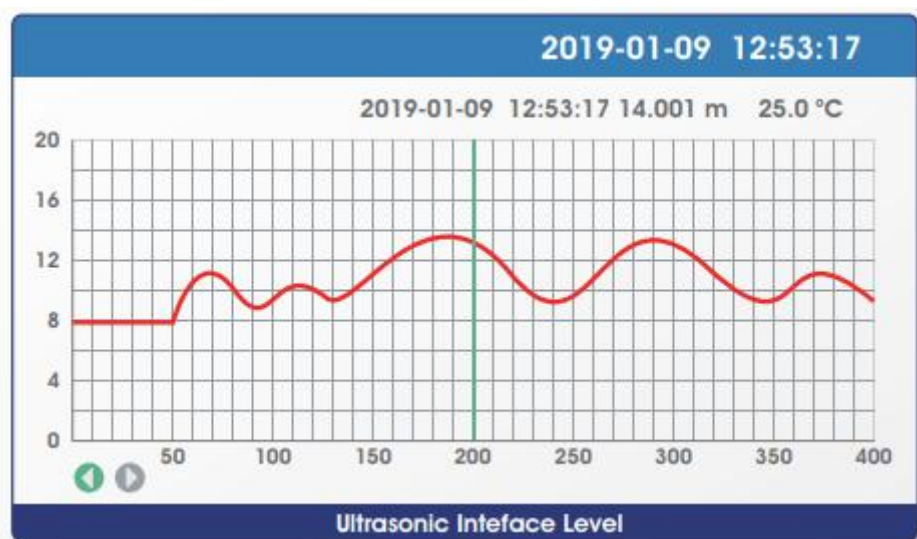
テスター端末用データ:



【 寸法 】



【画面の表示】



【コントローラーのデータストレージ】

**インストール:**

センサーを設置する際は、トランスデューサーの保護を考慮してください。センサーに接続するには、適切なネジを備えた金属ワイヤ導管が必要です。ケーブルを電線管に通してから、配管とセンサをねじで接続し、ケーブルに力が加わらないようにして、ケーブルが傷つかないようにしてください。ケーブルが破断すると、トランスデューサーが破壊されます。